

【選手の動線】

2Fスタンド入口



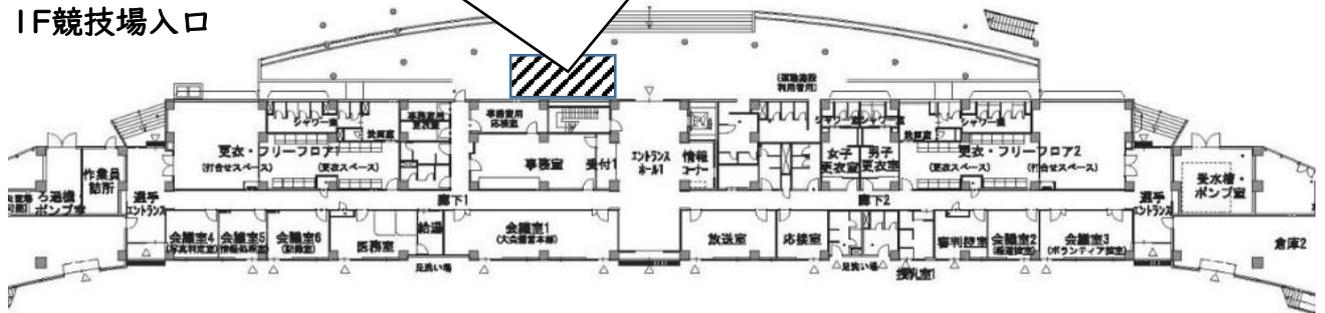
【選手スタンド出入り口】
 検温と健康チェックシートの確認をした上で入場をする。トラック競技選手は招集以降、入退場の際は、腰ゼッケンを見せることで入場可とする。

【招集所(学校受付)】
 トラック種目出場選手は、招集とともに健康チェックシートの提出をし、靴底厚チェックを受け、腰ゼッケンを受け取る。フィールド種目出場選手は、現地で招集と健康チェックシート提出を行うため、招集所を通る必要はない。

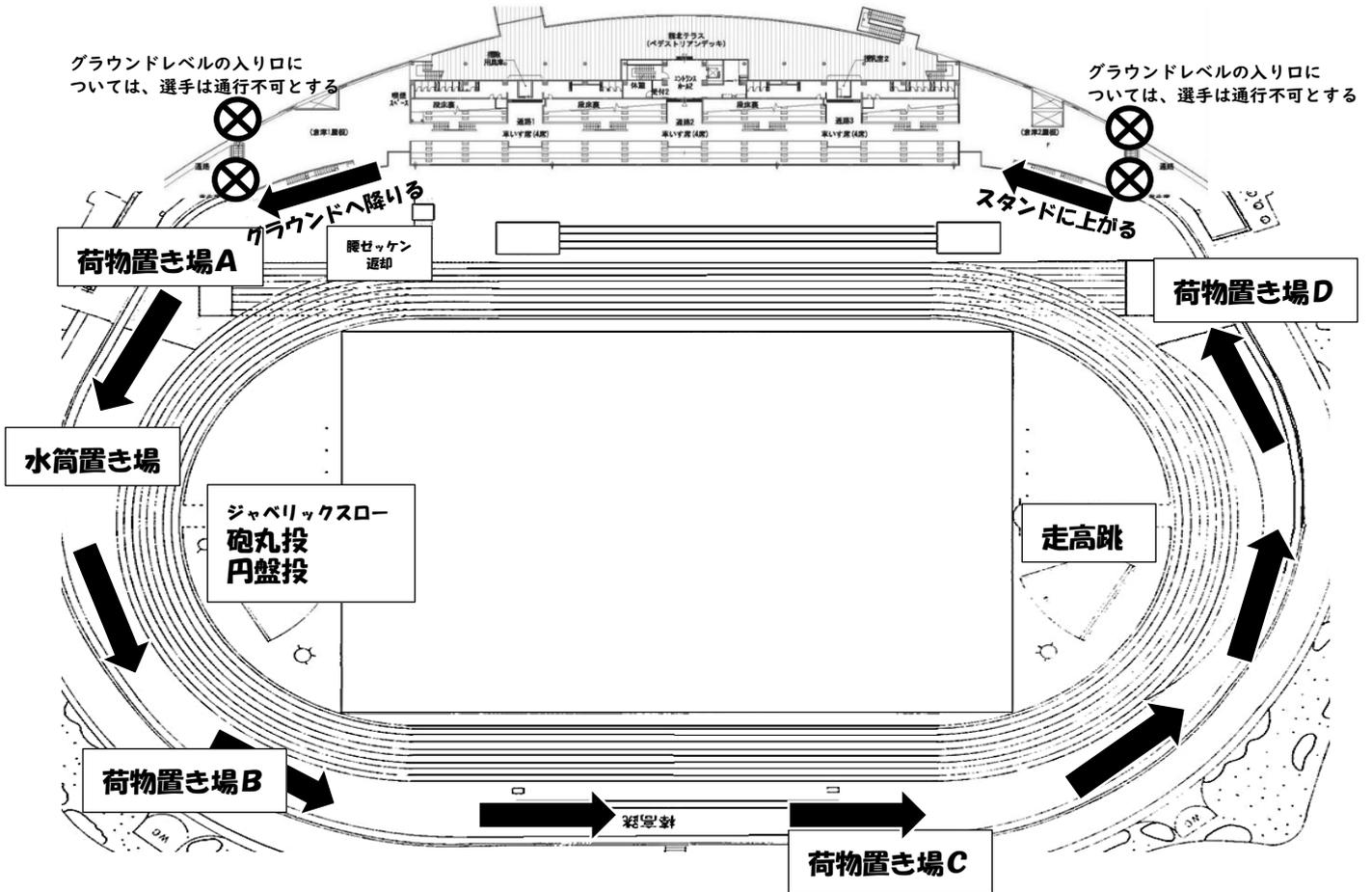
選手がスタンドから競技場へ降りる際は、この階段から

選手が競技場からスタンドへ上がる際は、この階段から

1F競技場入口



スタンドから競技場内の動線



グラウンドレベルの入り口については、選手は通行不可とする

グラウンドレベルの入り口については、選手は通行不可とする

グラウンドへ降りる

スタンドに上がる

荷物置き場A

荷物置き場D

水筒置き場

ジャベリックスロー
砲丸投
円盤投

走高跳

荷物置き場B

荷物置き場C

【選手の動線について】

- ◎ 競技場内は一方通行とする。
- ◎ 出入口はスタンドに設け、それ以外の場所からは競技場への出入りはできない。
スタンド入口で、検温を行い、健康管理チェックシートの確認を受けた上で通行する。
- ◎ トラック競技選手については、招集の際、健康チェックシートを提出する。招集完了以降、スタンド入口を通行する際は、腰ゼッケンを見せることで通行可とする。
- ◎ フィールド種目出場選手は現地で招集と健康チェックシートの提出を行う。
- ◎ グラウンドレベルの出入り口も封鎖する。
- ◎ スタンドに入れるのは、選手と学校受付で配付されたID(リストバンド)を持った顧問や代表者のみ。ID(リストバンド)は各チームに1枚ずつ発行する。また、競技場内には選手のみ入場可能とする。
- ◎ 競技場内を通過する際には、競技に支障が無いように十分配慮すること。
- ◎ 招集完了時刻はタイムテーブル記載のとおり。場所はIF中央入り口の外に設置する。
その際に、靴底厚のチェックを受ける。トラック種目出場選手は、腰ゼッケンをもらうこと。
- ◎ ゴール後は、ゴール付近に設置した腰ゼッケン回収所で腰ゼッケンを返却し、荷物置き場に戻る。
その後、スタンドへ戻る際も反時計回りで戻ること。
- ◎ 記録の速報は行わないので、記録速報ページで記録を確認すること。
アナウンスによる発表は行う。

【荷物置き場について】

荷物置き場は競技に臨む最低限の荷物を置く場所とする。一人一枚大きめのビニール袋(40L以上が望ましい)を用意し、その中に自分の荷物を管理すること。置く場所は、組ごとに指定するので、役員の指示に従うこと。

それぞれの荷物置き場を使用できるのは、以下の通りとする。

荷物置き場 A: 400m・800m

水筒置き場 : 1500m(水筒等のみ)・3000m(水筒等のみ)

荷物置き場 B: 1500m(荷物)

荷物置き場 C: 200m・3000m(荷物)

荷物置き場 D: 100m・100mH・110mH